

3月31日に開かれたおおさか歯科・歯科九条の会の発足7周年記念「原発と憲法9条を考える 市民公開講演会」で同会世話人・門奈丈石氏が行った閉会あいさつ(要旨)は次のとおり。

# 9条守る運動、改憲阻止に力合わせ進もう

今日は春爛漫の休日でご予定もある中、大阪医科歯科九条の会発足7周年記念講演会にご来会の上、最後までのご清聴ありがとうございました。 「安全神話」の上に築



閉会あいさつ、改憲阻止の運動を呼びかける門奈丈石氏

「安全神話」の上に築かれた原発が危険な代物であることは少しは知っていましたが、住民は故郷を追われ、あてもなくさまよいながら倒れていく家畜など、「死の町」と化した現実に「安全神話」は作り話であることが分りました。そして、平和利用の名の下に、アメリカから原発を

購入した40年前から「原発批判の立場」を貫く核工学者・小出先生がおられることを知りました。核廃棄物は未来への危険なツケの恐怖ない社会へ廃絶を目指そう

核の利用は、元々軍事目的で開発された技術です。核廃棄物の最終処理は簡単なことではなく、現在の人智では、制御不能の怪物であり、未来に向けて「結果の見えない危険なツケ」を増やし続けているのでございます。

「核と人類の共存」は許されません。しかし、言うまでもなく原発・原爆は、ヒトが作り出したものですから、その気にならば廃絶できないはずはありませぬ。核の恐怖から逃れ平和で安全な社会になることが幸せか

来る国になることが、我が国にとって幸せなことでしょうか。大きな犠牲と引き換えに平和主義に徹した憲法を手に入れ、戦後、戦いに巻き込まれることなく平和に歩んできました。武力の先に平和はあるのでしょうか。そして、それが、国際社会に貢献する道なのではないか。今、本気で考える時が来たと思えます。

日本国憲法の精神生かし 自主・独立・国際協調に徹しよう

現在、世界に軍隊を持たない国は27カ国もあり、日本国憲法の精神を

環太平洋連携協定(TPP)について安倍首相が交渉参加を正式表明(3月15日)したことを受け、協会の戸井逸美政策部長は、「交渉参加表明に抗議し、撤回を求める」談話を発表した。全文を紹介する。



安倍晋三首相がTPP交渉参加を表明した。安倍首相は「TPP交渉に参加しても」守るべきものは「守る」と言うが、日米首脳会談で発表された共同声明では「すべての物品が交渉参加の対象であり、関税・非関税障壁の撤廃を原則とする」TPPのアウトライ

## 「国民皆保険」を崩壊に導くTPP交渉参加表明に抗議し、撤回を求める

2013年4月9日 政策部長 戸井 逸美

本はすでに合意された条項を知ることにはできない。その上、新規参加国はすでに交渉に参加している国が合意した条項を交渉し直すことは保障されておらず、アメリカなど9カ国で合意したことの丸呑みを迫られる。大阪府歯科保険医

めるものである。あらゆる商品やサービスの取引が対象となるTPPでは、「いつでも、どこでも、だれでも必要医療を受けることができる」という国民皆保険

の強化や各国政府の薬価決定過程に製薬会社を参入させることが協議されている。これらは米国の要求してきたもので、こうした米国の製薬会社の利益を保障する仕組みが

禁止されている「医療への営利企業の参入解禁」によって、医療の安全軽視や不採算部門の削減、所得によって患者が選別される問題である。米国内では医療がもつ対象とされ、お金のなければまともな医療が受けられない。日本の医療をこのように米国の市場原理にさらすTPPへの参加は「国民皆保険」とは両立しない。

見過ごせないのは、TPP協定には重大な主権侵害の仕組みが組み込まれていることである。企業が進出先の政府から法律や規制で損害を受けたとみなした場合、提訴す

制度を崩壊に導く危険な中身が明らかになってい

一つは、公的保険で使

ることもできる制度(ISO条項)だ。先進医療の保険収載や公的薬価の引き下げを、保険会社や製薬会社が損害を被るという理由で訴えることができ、これが認められれば、外国企業の言うとおりの制度にしなければならなくなる。

TPPは医療、農林水産業、雇用、食の安全など、日本の経済主権・国民生活を米国のグローバル企業にとって有利な基準に変え、国民生活を破壊するものに他ならない。大阪府歯科保険医協会は、TPP参加に反対する国民的な運動の一翼を担って全力を尽くす。

4月度生涯研修  
「顎堤吸収の著しい下顎無歯顎症例への対応」  
よい義歯とだめな義歯を分ける7つのルール

社保講習会  
返戻事例と突合・縦覧点検、算定日記載による審査

新人スタッフ総合講座

日時 5月12日(日) 午前9時30分～午後4時  
午前：接遇マナー講習(クイズ対応含む)  
午後：助手編、衛生士編にわかれて研修

会場 M&Dホール(保険医会館隣り)

講師 午前：水原道子氏(大手前短期大学准教授)  
午後：歯科臨床・学術部講師団

会費 7千円(テキスト代含む)

定員 助手編90人、衛生士編30人

※受講者全員に『デンタルスタッフのための歯科保険診療ハンドブック』(頒価4,000円)を配布、「修了証」を発行します

※開催要項・会場案内地図を送付しますので、必ず事前にお申し込みください

第51回定期総会 市民公開講演会  
戦後史のタネに迫る!

日時 5月26日(日) 午後3時～5時(開場は午後2時45分)

会場 ホテルモントレグラスミア大阪21階「スノーベリー」の間(JR「難波」駅徒歩1分)

定員 150人

講師 孫崎亨氏(元外務省国際情報局長、元防衛大学校教授)

会費 無料※ごなたでも参加できます

保険でよい歯科医療を大阪連絡会総会・市民講座  
「良く噛んで食べる。噛めば脳が若返る。」  
成績(脳力)アップ、ストレス解消、脱メタボ

日時 6月9日(日) 午後1時～3時30分

会場 M&Dホール 会費 無料

講師 小野塚實氏(神奈川歯科大学名誉教授)

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です  
※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。

お申し込みは 電話 06-6568-7731  
ファクス 06-6568-0564

### 協会行事案内

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。